

# 施設カルテ

施設番号	163	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
<b>施設基本情報</b>					
施設名	灘崎第2 分団(7部)				
所在地(住所)	南区灘崎町川張0468-001-00				
所管局区室課	消防局消防企画総務課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	灘崎(本庁管轄区域)		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	灘崎中学校	小学校区	灘崎小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	73.20 m <sup>2</sup>		
目的外使用	無	建築面積	37.70 m <sup>2</sup>		
土地所有状況	—	敷地面積	524.90 m <sup>2</sup>		

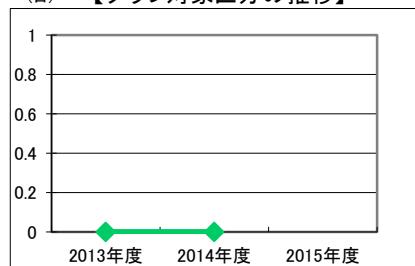


施設概要	消防施設 分団機庫						
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する						
設置根拠	消防法、消防組織法						
用途地域	指定なし	法定容積率	100 %	法定建蔽率	50 %		
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	○	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	建物全壊率が3～5%の地域
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	低い
	入浴設備	×	分煙対策	全面禁煙	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	ハザードマップ指定		
					開設年月日	2003/03/20	供用廃止日

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備

考

# 施設カルテ

基準日 2015/04/01

## 施設基本情報

施設番号 163 施設名 灘崎第2 分団(7部)

## 財務情報

### ●歳出

区分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	0	0	0
		ガス	0	0	0
		水道	0	0	0
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
委託料	-	-	-		
使用料及び賃借料	-	-	-		
備品購入費	-	-	-		
その他経費	-	-	-		

### ●運営人員数(人)

区分	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

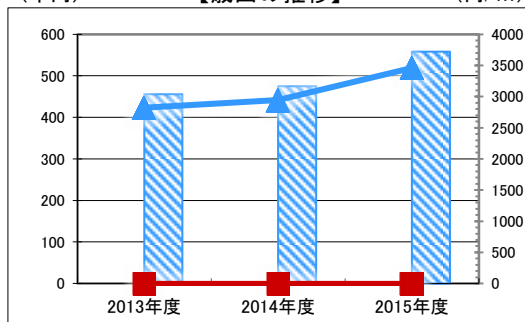
### ●歳入

区分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	外 訳	直営	使用料及び手数料	-
目的外使用料	-	-	-	

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

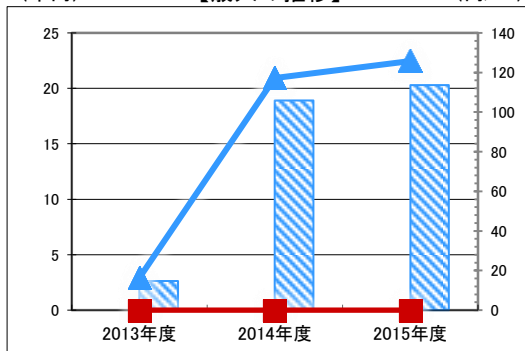
施設分類	消防施設	総施設数	195
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	0	-
2014年度	0	0	-
2015年度	0	0	-

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

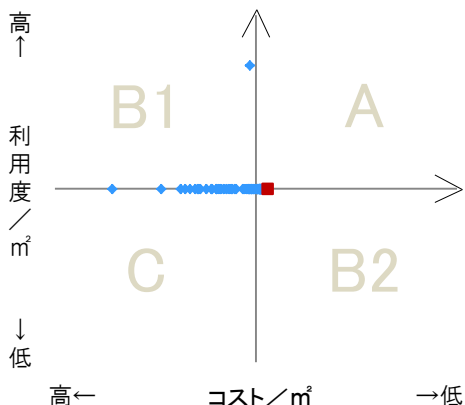
## 特記事項

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。  
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値



# 施設カルテ

施設番号	164	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
<b>施設基本情報</b>					
施設名	灘崎第2 分団(8部)				
所在地(住所)	南区灘崎町彦崎2767-005-00				
所管局区室課	消防局消防企画総務課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	灘崎(本庁管轄区域)		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	灘崎中学校	小学校区	灘崎小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	74.00 m <sup>2</sup>		
目的外使用	無	建築面積	74.00 m <sup>2</sup>		
土地所有状況	—	敷地面積	220.70 m <sup>2</sup>		

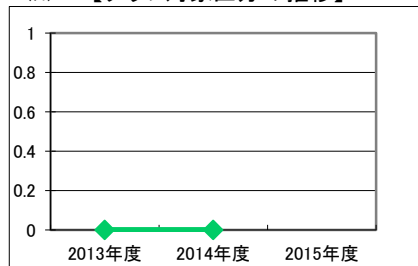


施設概要	消防施設 分団機庫								
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する								
設置根拠	消防法、消防組織法								
用途地域	第一種住居地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×	津波時の浸水深	0.3~1.0m未満		
	冷暖房設備	×		階段	×	地震・危険度	建物全壊率が7~10%の地域		
	通信設備	×		昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	×		便所	×	地震・液状化危険度	高い		
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙	駐車台数	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無	開設年月日	1979/01/31	供用廃止日	—

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分  
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。  
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

# 施設カルテ

基準日 2015/04/01

## 施設基本情報

施設番号 164 施設名 灘崎第2 分団(8部)

## 財務情報

### ●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		40	46	32	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	31	30	22
		ガス	0	0	0
		水道	8	16	10
修繕費	-	-	-		
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

### ●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

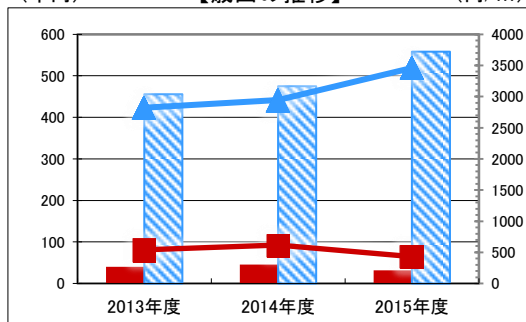
### ●歳入

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳入合計		0	0	0	
内 訳	指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
		目的外使用料	-	-	-
		その他	-	-	-
	直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-	

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

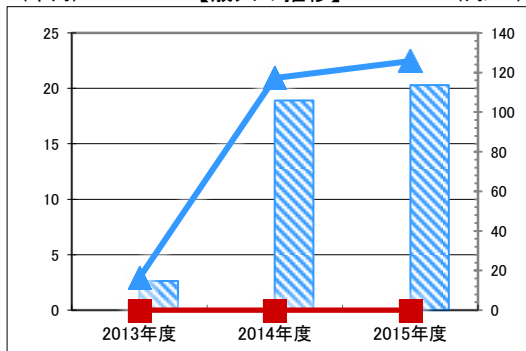
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)		円/㎡
2013年度	40	第44位	539 第77位
2014年度	46	第42位	618 第69位
2015年度	32	第60位	432 第98位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

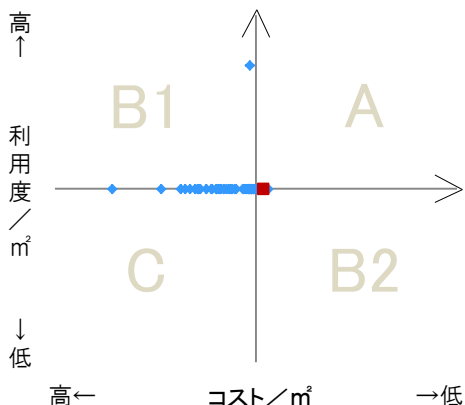
## 特記事項

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。  
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値



# 施設カルテ

施設番号 165 基準日 2015/04/01 出力日 2017/03/09

## 施設基本情報

施設名	灘崎第2 分団(9部)			
所在地(住所)	南区灘崎町植松0395-000-00			
所管局区室課	消防局消防企画総務課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設	
財産中分類	公用財産	地区	灘崎(本庁管轄区域)	
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫	
中学校区	灘崎中学校	小学校区	灘崎小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設	
管理運営	直営	延床面積	49.00 m <sup>2</sup>	
目的外使用	無	建築面積	25.00 m <sup>2</sup>	
土地所有状況	—	敷地面積	57.80 m <sup>2</sup>	

施設概要	消防施設 分団機庫
------	-----------

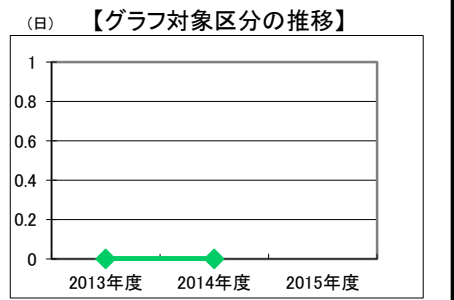
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する
------	---

設置根拠	消防法、消防組織法
------	-----------

用途地域	第一種住居地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %					
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台					
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×		津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	×		階段	×		地震・危険度	建物全壊率が3～5%の地域		
	通信設備	×		昇降機	×		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	×		便所	×		地震・液状化危険度	きわめて高い		
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》  
 ★グラフ対象指標区分  
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。  
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

# 施設カルテ

基準日 2015/04/01

## 施設基本情報

施設番号 165 施設名 灘崎第2 分団(9部)

## 財務情報

### ●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		12	43	38	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	4	27	28
		ガス	0	0	0
		水道	8	16	10
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

### ●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

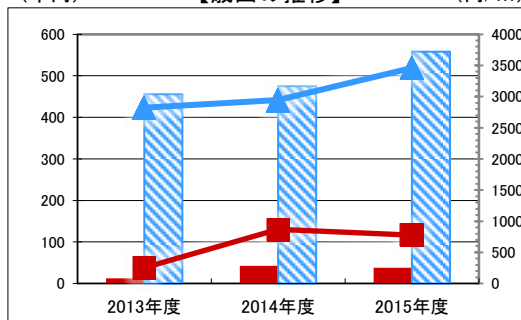
### ●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

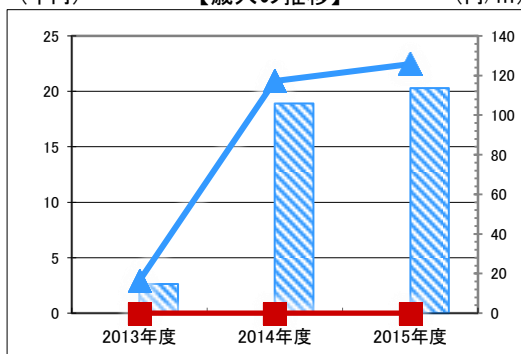
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	12 第134位	253	第139位
2014年度	43 第44位	869	第53位
2015年度	38 第50位	777	第56位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

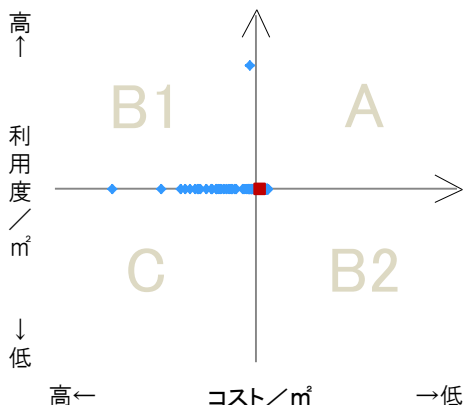
## 特記事項

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。  
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値






# 施設カルテ

施設番号 166 基準日 2015/04/01 出力日 2017/03/09

## 施設基本情報

施設名	灘崎第3 分団(10部)			
所在地(住所)	南区灘崎町西七区0231-000-00			
所管局区室課	消防局消防企画総務課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設	
財産中分類	公用財産	地区	灘崎(本庁管轄区域)	
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫	
中学校区	灘崎中学校	小学校区	灘崎小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設	
管理運営	直営	延床面積	76.00 m <sup>2</sup>	
目的外使用	無	建築面積	76.00 m <sup>2</sup>	
土地所有状況	—	敷地面積	840.00 m <sup>2</sup>	

施設概要 消防施設 分団機庫

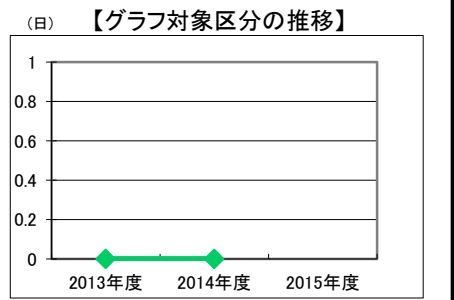
設置目的 火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する


設置根拠 消防法、消防組織法

用途地域	指定なし	法定容積率	100 %	法定建蔽率	50 %	
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台	
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	出入口	×	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満
	災害用備蓄の有無	×	廊下等	×	津波時の浸水深	1.0~2.0m未満
	冷暖房設備	×	階段	×	地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域
	通信設備	×	昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×	便所	×	地震・液状化危険度	低い
	入浴設備	×	駐車場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	開設年月日	1979/03/31	供用廃止日	—
		環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×		
			屋上緑化・壁面緑化	×		
			設備(電気)	×		
		設備(雨水・中水)	×			
		その他省エネ	×			
		分煙対策	全面禁煙			
		アスベストの使用	無			

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例  年間開館日数(日)

《注記》  
 ★グラフ対象指標区分  
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。  
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

# 施設カルテ

基準日 2015/04/01

## 施設基本情報

施設番号 166 施設名 灘崎第3 分団(10部)

## 財務情報

### ●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		58	42	42	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	25	26	31
		ガス	0	0	0
		水道	8	16	10
修繕費	24	-	-		
外	役員費	-	-	-	
委託料	-	-	-		
使用料及び賃借料	-	-	-		
備品購入費	-	-	-		
その他経費	-	-	-		

### ●運営人員数(人)

区 分	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

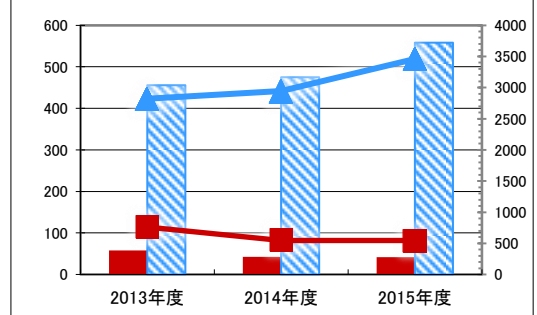
### ●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

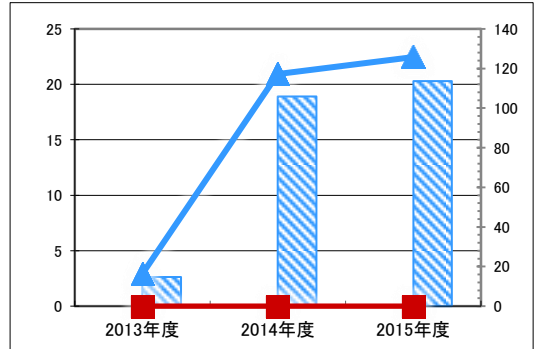
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	58 第30位	762	第55位
2014年度	42 第45位	557	第80位
2015年度	42 第45位	546	第75位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

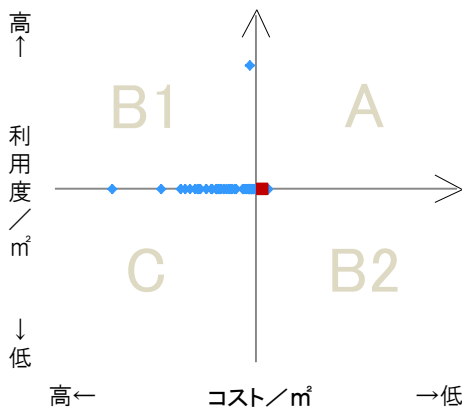
## 特記事項

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。  
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値



# 施設カルテ

施設番号	167	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
<b>施設基本情報</b>					
施設名	灘崎第3 分団(11部)				
所在地(住所)	南区灘崎町北七区0612-000-00				
所管局区室課	消防局消防企画総務課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	灘崎(本庁管轄区域)		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	灘崎中学校	小学校区	灘崎小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	72.00 m <sup>2</sup>		
目的外使用	無	建築面積	72.00 m <sup>2</sup>		
土地所有状況	—	敷地面積	216.30 m <sup>2</sup>		

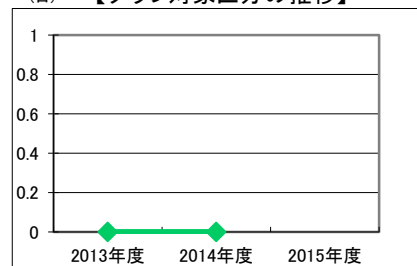


施設概要	消防施設 分団機庫									
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する									
設置根拠	消防法、消防組織法									
用途地域	指定なし	法定容積率	100 %	法定建蔽率	50 %					
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台					
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.01~0.5m未満		
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	1.0~2.0m未満		
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が7~10%の地域		
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度6強の地域		
	調理設備	×		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	高い		
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車台	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1980/04/01	供用廃止日	—

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

# 施設カルテ

基準日 2015/04/01

## 施設基本情報

施設番号 167 施設名 灘崎第3 分団(11部)

## 財務情報

### ●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		53	115	25	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	14	17	15
		ガス	0	0	0
		水道	9	21	10
	修繕費	-	47	-	
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	30	30	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

### ●運営人員数(人)

種別	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

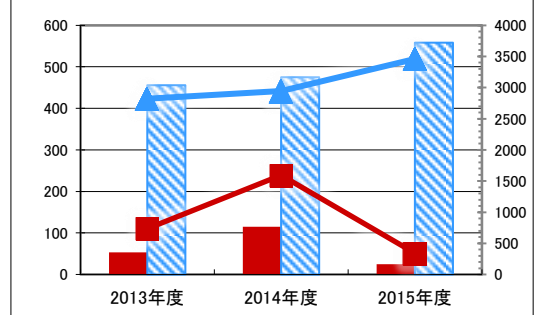
### ●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	外	使用料及び手数料	-	-
外	目的外使用料	-	-	-

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

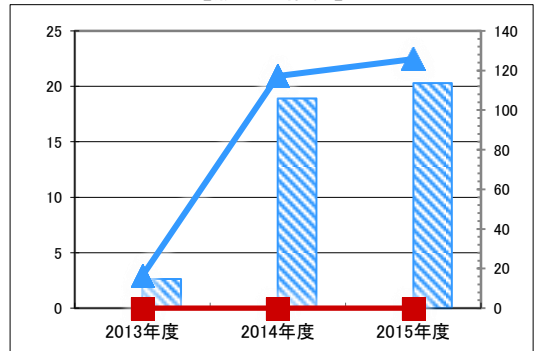
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)		円/㎡
2013年度	53	第36位	738 第58位
2014年度	115	第26位	1,594 第36位
2015年度	25	第83位	344 第119位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

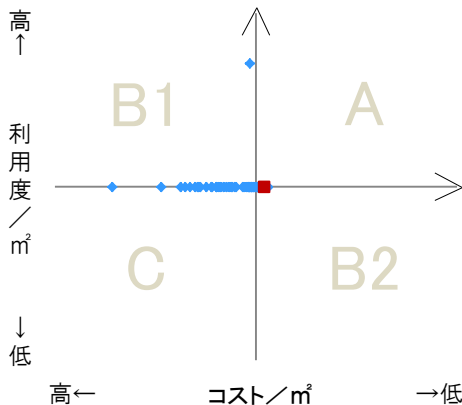
## 特記事項

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。  
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値



# 施設カルテ

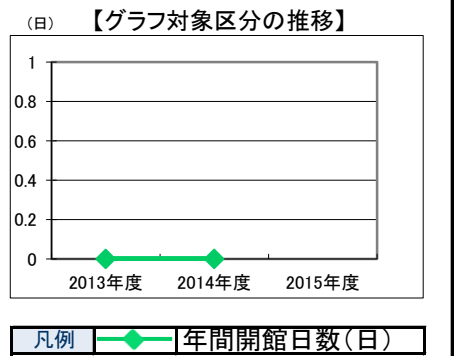
施設番号	168	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
<b>施設基本情報</b>					
施設名	灘崎第3 分団(5部)				
所在地(住所)	南区灘崎町西高崎0045-001-00				
所管局区室課	消防局消防企画総務課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	灘崎(本庁管轄区域)		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	灘崎中学校	小学校区	灘崎小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	79.00 m <sup>2</sup>		
目的外使用	無	建築面積	40.00 m <sup>2</sup>		
土地所有状況	—	敷地面積	182.00 m <sup>2</sup>		



施設概要	消防施設 分団機庫							
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する							
設置根拠	消防法、消防組織法							
用途地域	指定なし	法定容積率	100 %	法定建蔽率	50 %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	1.0~2.0m未満
	冷暖房設備	○		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が5~7%の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	低い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車台数	1 台
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1993/03/31
							供用廃止日	—

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》  
 ★グラフ対象指標区分  
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。  
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考



# 施設カルテ

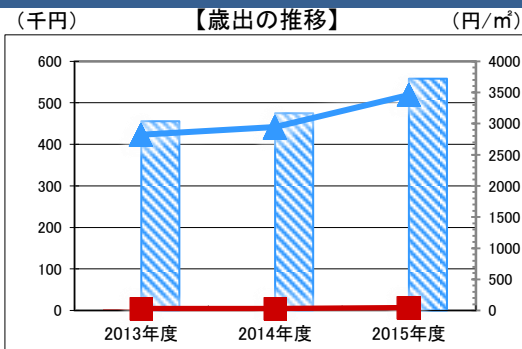
基準日 2015/04/01

## 施設基本情報

施設番号	168	施設名	灘崎第3 分団(5部)
------	-----	-----	-------------

## 財務情報

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		3	3	4	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	3	3	4
		ガス	0	0	0
		水道	0	0	0
修繕費	-	-	-		
外 訳	役員費	-	-	-	
委託料	-	-	-		
使用料及び賃借料	-	-	-		
備品購入費	-	-	-		
その他経費	-	-	-		



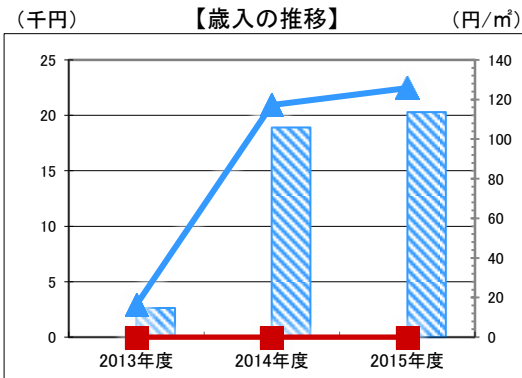
### ●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 訳	指定管理	利用料金(使用料)	-	-
		目的外使用料	-	-
		その他	-	-
	直営	使用料及び手数料	-	-
	目的外使用料	-	-	

凡	当該施設	総額(千円)	延床面積あたり(円/㎡)
例	分類平均	総額(千円)	延床面積あたり(円/㎡)



### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	3 第174位	33	第175位
2014年度	3 第179位	33	第179位
2015年度	4 第177位	46	第179位

凡	当該施設	総額(千円)	延床面積あたり(円/㎡)
例	分類平均	総額(千円)	延床面積あたり(円/㎡)

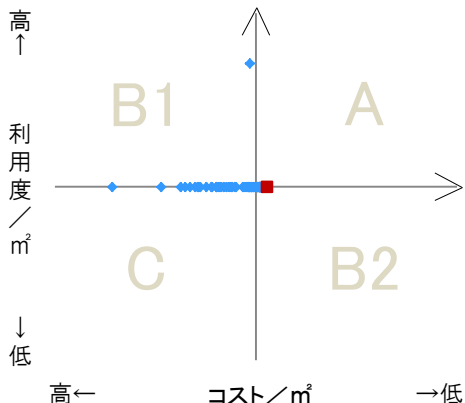
## 特記事項

施設メモ	
------	--

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。  
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値



# 施設カルテ

施設番号	170	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
<b>施設基本情報</b>					
施設名	御津第5 分団				
所在地(住所)	北区御津金川1021-001-00				
所管局区室課	消防局消防企画総務課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	御津		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	御津中学校	小学校区	御津小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	92.84 m <sup>2</sup>		
目的外使用	無	建築面積	92.84 m <sup>2</sup>		
土地所有状況	—	敷地面積	168.05 m <sup>2</sup>		

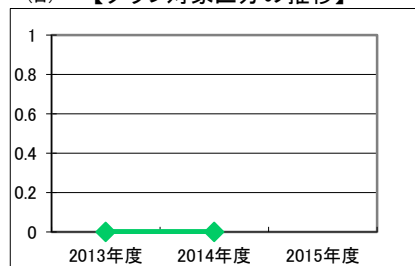


施設概要	消防施設 分団機庫							
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する							
設置根拠	消防法、消防組織法							
用途地域	指定なし	法定容積率	— %	法定建蔽率	— %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし	
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	—	
	冷暖房設備	○	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	—	
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度5強の地域	
	調理設備	×	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	低い	
	入浴設備	×	分煙対策	全面禁煙	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	指定なし	
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—
					出入口	×		
					廊下等	×		
					階段	×		
				昇降機	×			
				便所	×			
				駐車場	×			

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

# 施設カルテ

基準日 2015/04/01

## 施設基本情報

施設番号 170 施設名 御津第5 分団

## 財務情報

### ●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		38	20	62	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	30	11	9
		ガス	0	0	0
		水道	8	9	9
	修繕費	-	-	44	
外	役員費	-	-	-	
委託料	-	-	-		
使用料及び賃借料	-	-	-		
備品購入費	-	-	-		
その他経費	-	-	-		

### ●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

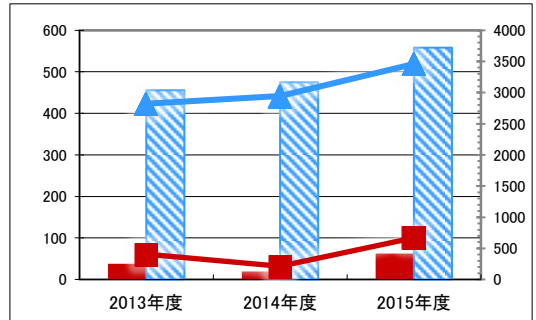
### ●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

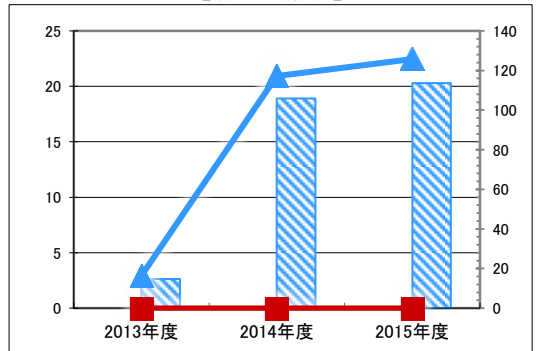
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	38 第48位	409	第107位
2014年度	20 第111位	214	第152位
2015年度	62 第33位	671	第66位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

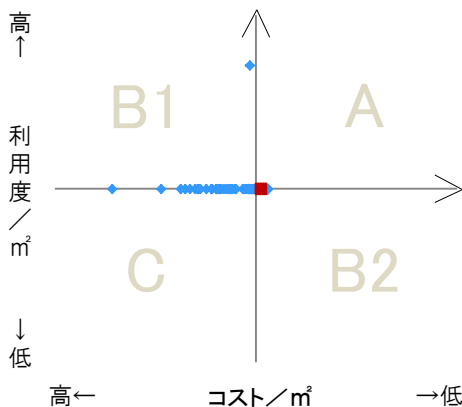
## 特記事項

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。  
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値



# 施設カルテ

施設番号 171 基準日 2015/04/01 出力日 2017/03/09

## 施設基本情報

施設名	御津第一 分団(矢原)機庫			
所在地(住所)	北区御津矢原0853-001-00			
所管局区室課	消防局消防企画総務課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設	
財産中分類	公用財産	地区	御津	
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫	
中学校区	御津中学校	小学校区	五城小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設	
管理運営	直営	延床面積	58.21 m <sup>2</sup>	
目的外使用	無	建築面積	58.21 m <sup>2</sup>	
土地所有状況	—	敷地面積	705.13 m <sup>2</sup>	

施設概要	消防施設 分団機庫		
------	-----------	--	--

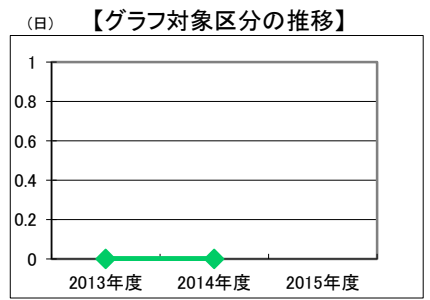
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する		
------	---	--	--

設置根拠	消防法、消防組織法		
------	-----------	--	--

用途地域	指定なし	法定容積率	— %	法定建蔽率	— %					
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1棟	駐車台数	1台					
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×		津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	○		階段	×		地震・危険度	—		
	通信設備	×		昇降機	×		地震・揺れやすさ	震度5強の地域		
	調理設備	×		便所	×		地震・液状化危険度	低い		
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	2004/06/25	供用廃止日	—

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》  
 ★グラフ対象指標区分  
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。  
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

# 施設カルテ

基準日 2015/04/01

## 施設基本情報

施設番号 171 施設名 御津第一 分団(矢原)機庫

## 財務情報

### ●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		12	16	23	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	10	13	20
		ガス	0	0	0
		水道	3	3	3
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

### ●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

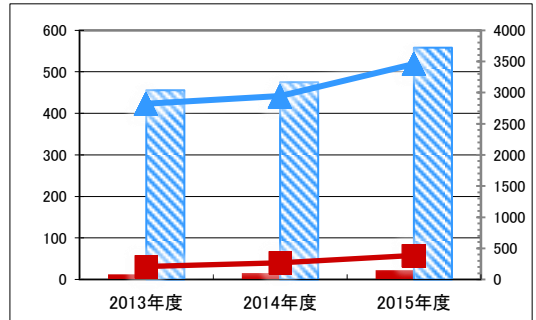
### ●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

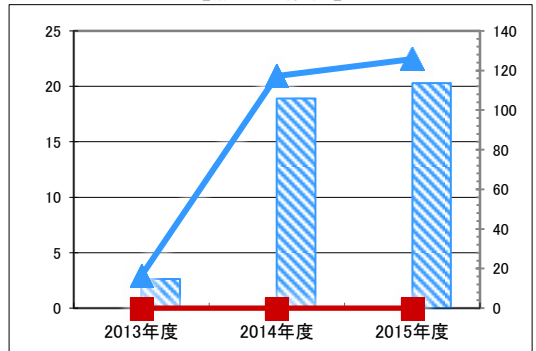
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	12 第135位	210	第147位
2014年度	16 第121位	268	第142位
2015年度	23 第90位	388	第113位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

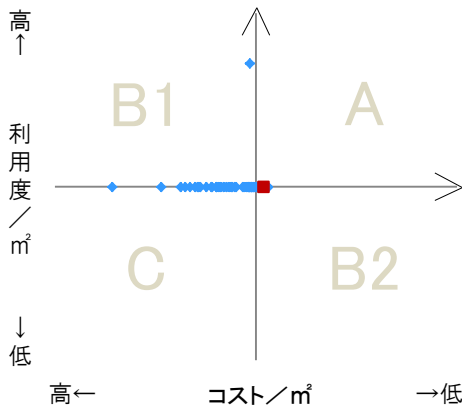
## 特記事項

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。  
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い


凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値





# 施設カルテ

施設番号	172	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
<b>施設基本情報</b>					
施設名	御津第一 分団(草生)機庫				
所在地(住所)	北区御津草生1054-005-00				
所管局区室課	消防局消防企画総務課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	御津		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	御津中学校	小学校区	御津小学校		
複合化状況	—	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	70.00 m <sup>2</sup>		
目的外使用	無	建築面積	35.00 m <sup>2</sup>		
土地所有状況	—	敷地面積	74.44 m <sup>2</sup>		

施設概要	—				
------	---	--	--	--	--

設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する				
------	---	--	--	--	--

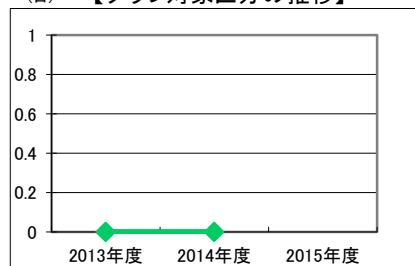
設置根拠	消防法、消防組織法				
------	-----------	--	--	--	--

用途地域	指定なし	法定容積率	— %	法定建蔽率	— %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1棟	駐車台数	1台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	—	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	—		津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×		設備(電気)	—		地震・危険度	—
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	—		地震・揺れやすさ	震度5強の地域
	調理設備	×		その他省エネ	—		地震・液状化危険度	低い
	入浴設備	×		分煙対策	—		土砂災害計画区域等	—
	代替電源設備	×		アスベストの使用	—		供用廃止日	—
	出入口	—		階段	—		昇降機	—
廊下等	—	便所	—	駐車場	—			
開設年月日	1993/10/01		開設年月日	1993/10/01				

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

# 施設カルテ

基準日 2015/04/01

## 施設基本情報

施設番号	172	施設名	御津第一分団(草生)機庫
------	-----	-----	--------------

## 財務情報

### ●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		29	31	22	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	21	22	13
		ガス	0	0	0
	水道	8	9	9	
修繕費	-	-	-		
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

### ●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

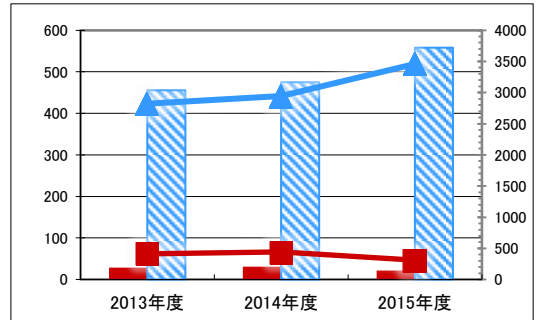
### ●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

### ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

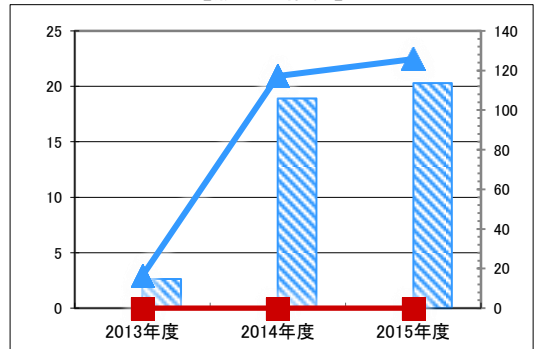
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	29 第61位	414	第104位
2014年度	31 第69位	441	第105位
2015年度	22 第93位	311	第130位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)  
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

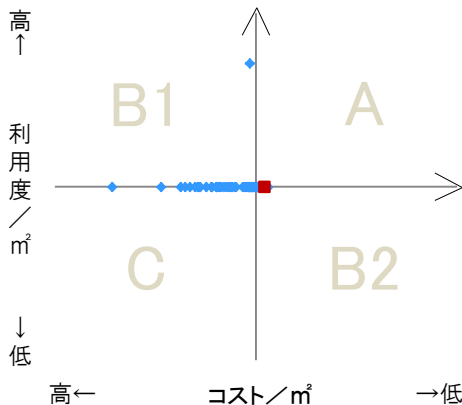
## 特記事項

施設メモ	
------	--

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。  
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値



# 施設カルテ

施設番号 173 基準日 2015/04/01 出力日 2017/03/09

## 施設基本情報

施設名	御津第一 分団(新庄)機庫		
所在地(住所)	北区御津新庄1755-005-00		
所管局区室課	消防局消防企画総務課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設
財産中分類	公用財産	地区	御津
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫
中学校区	御津中学校	小学校区	五城小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設
管理運営	直営	延床面積	23.58 m <sup>2</sup>
目的外使用	無	建築面積	23.58 m <sup>2</sup>
土地所有状況	—	敷地面積	33.30 m <sup>2</sup>



施設概要 消防施設 分団機庫

設置目的 火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する

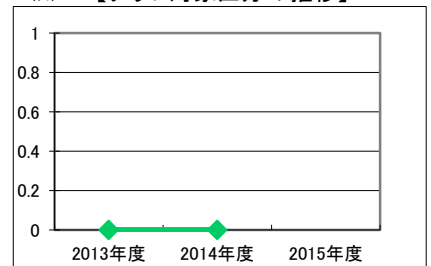
設置根拠 消防法、消防組織法

用途地域	指定なし	法定容積率	— %	法定建蔽率	— %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	洪水時の浸水深	指定なし		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	×		階段	×	地震・危険度	—		
	通信設備	×		昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度5強の地域		
	調理設備	×		便所	×	地震・液状化危険度	極めて低い		
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙	土砂災害計画区域等	指定なし		
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無	開設年月日	1983/09/26	供用廃止日	—
						駐車台数	×		
						階段	×		
						昇降機	×		

## 供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 年間開館日数(日)

《注記》  
 ★グラフ対象指標区分  
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。  
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

# 施設カルテ

基準日 2015/04/01

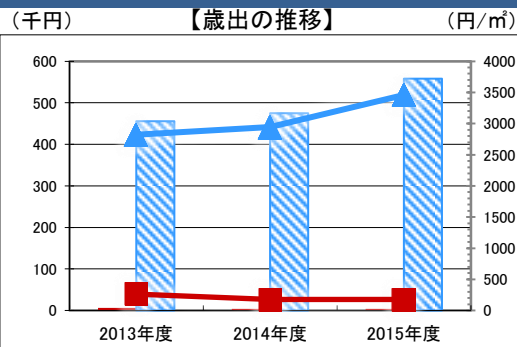
## 施設基本情報

施設番号	173	施設名	御津第一分団(新庄)機庫
------	-----	-----	--------------

## 財務情報

●歳出 (千円)

区分	2013年度	2014年度	2015年度		
歳出合計	6	4	4		
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	6	4	4
		ガス	0	0	0
		水道	0	0	0
	修繕費	-	-	-	
外 訳					
役員費	-	-	-		
委託料	-	-	-		
使用料及び賃借料	-	-	-		
備品購入費	-	-	-		
その他経費	-	-	-		



凡例	当該施設	総額(千円)	延床面積あたり(円/㎡)
例	分類平均	総額(千円)	延床面積あたり(円/㎡)

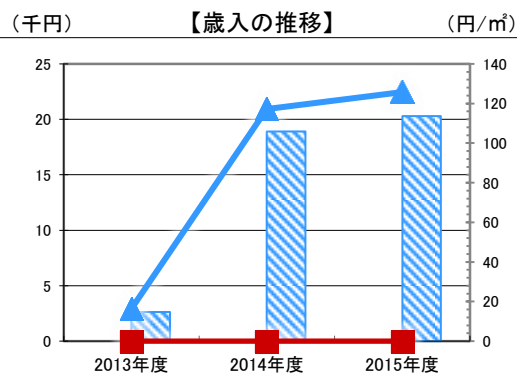
## ●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

●歳入 (千円)

区分	2013年度	2014年度	2015年度	
歳入合計	0	0	0	
内 訳	指定管理			
	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
直営				
使用料及び手数料	-	-	-	
目的外使用料	-	-	-	



凡例	当該施設	総額(千円)	延床面積あたり(円/㎡)
例	分類平均	総額(千円)	延床面積あたり(円/㎡)

## ●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	消防施設	総施設数	195
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	6 第165位	266 第133位	
2014年度	4 第173位	184 第162位	
2015年度	4 第166位	178 第160位	

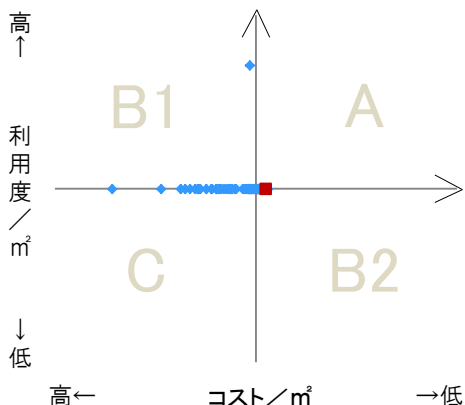
## 特記事項

施設メモ

## 費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。  
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

